



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ

社会福祉法人 秀峰会 特別養護老人ホーム 南永田桜樹の森

事業所概要

サービス種類:介護老人福祉施設

管理者:石橋 博則

所在地:横浜市南区永田南1-2-37

従業員数:78名

人材育成のための取組み

- キャリアパスに沿った資格修得を支援
現場経験だけでなく、知識習得のために資格取得支援を行っています。
- 理念教育を開始
3つの法人理念を追求するために、理念研修を行っています。
- 介護ロボット、ノーリフトポリシーの研究
介護ロボット・ノーリフトポリシーに基づく介護の研究に取り組んでいます。ノーリフトケアコーディネーターを養成しています。
- 指導する機会があることで、自己研鑽を意識する取組み
介護福祉士以外に、医師・看護学生・社会福祉士の学生など多くを受入れております。指導することを通して、スタッフの専門性を意識する環境を整えています。

処遇改善にむけた取組み

- 離職率を目標設定し、あらゆる施策に取り組む
常勤だけでなく、非常勤を含めた離職率目標を設定し、働き続けることができる環境を目指しています。長期休暇は8日連続取得可能としています。また、産休や育児休業、保育園補助などの施策に取り組んでいます。
- 長時間勤務の夜勤を廃止し、短時間夜勤に変更
長時間夜勤の二交代制を廃止し、三交代制を取り入れました。身体的負担の軽減を実現しました。

選考会から一言

利用者にとって看取りやリハの充実が図れているだけでなく、利用者家族との関係も大切にしています。また、介護ロボットの導入により介護職員の負担軽減を実践しています。

サービスの質の向上のための取組み

- リハビリテーションの充実
機能訓練指導員に作業療法士を常勤配置し、リハビリテーションの充実化を図っています。
- 看取りへの対応
デス・エデュケーションの法人理念に基づき活動しています。看取りPDCAを構築し、やり残しを後悔しないように『まごころタイム』という活動に取り組んでいます。
- 多職種の連携を意識
医師や薬剤師、歯科衛生士など、なるべく多くの職種が関係・連携できる環境を整えています。
- 記録システムを導入し、スタッフ連携を促進しています。
介護記録だけでなく、看護・相談員記録などが連動したシステムを運用し、情報共有の円滑化に取り組んでいます。

